

資質・能力の三つの柱に沿った、小・中・高を通じて 総合的な学習の時間において育成すべき資質・能力の整理（素案）

平成28年3月8日
教育課程部会
特生活・総合的な学習の時間
ワーキンググループ
資料4

国が定める目標及び各学校の教育目標に基づき各学校において設定

	個別の知識や技能 (何を知っているか、何ができるか)	思考力・判断力・表現力等 教科等の本質に根ざした見方や考え方等 (知っていること・できることをどう使うか)	学びに向かう力、人間性等 情意、態度等に関わるもの (どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか)
高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して獲得する知識（及び概念） ○ 横断的・総合的な学習や探究的な学習をととして獲得する技能 ○ 学ぶことの意義や価値の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 探究的な学習を通して身に付ける課題を解決する力 <ul style="list-style-type: none"> ・課題設定の力 ・収集分析の力 ・思考判断の力 ・表現省察の力 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実社会、実生活における課題に真摯に向き合い、適切な方法で主体的・協同的に解決しようとする態度 ○ 自分の特徴を生かし、異なる意見や考えを受け入れながら、当事者意識と責任感をもって計画的に取り組もうとする態度 ○ 自分の生活の改善を継続したり、課題の解決に向けて多様な社会活動に当事者意識をもって参画したりしようとする態度 など
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横断的・総合的な学習や探究的な学習をととして獲得する知識（及び概念） ○ 横断的・総合的な学習や探究的な学習をととして獲得する技能 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 探究的な学習を通して身に付ける課題を解決する力 <ul style="list-style-type: none"> ・課題設定の力 ・収集分析の力 ・思考判断の力 ・表現省察の力 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実社会、実生活における課題に向き合い、主体的・協同的に解決しようとする態度 ○ 自分のよさを生かし、異なる意見や考えを受け入れながら、責任をもって計画的に取り組もうとする態度 ○ 自分の生活を改善したり、課題の解決に向けて社会活動に参画したりしようとする態度 など
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横断的・総合的な学習や探究的な学習をととして獲得する知識（及び概念） ○ 横断的・総合的な学習や探究的な学習をととして獲得する技能 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 探究的な学習を通して身に付ける課題を解決する力 <ul style="list-style-type: none"> ・課題設定の力 ・収集分析の力 ・思考判断の力 ・表現省察の力 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実社会、実生活における課題を、力を合わせて解決しようとする態度 ○ 自分らしさを発揮し、異なる意見や考えを受け入れながら、目標に向けて取り組もうとする態度 ○ 課題の解決に向けて地域の活動に参加しようとする態度 など

教育課程全体におけるアクティブ・ラーニングの視点での学習活動を支える